

学校だより

四中の風

令和5年度
第7号
R5.9.29
文責：校長
安達正治

朝夕の涼しさに秋の訪れを感じる季節となりました。気温や天候などに気を揉んでいた9月上旬、予定していた体育祭は一日順延して実施することができました。体育祭の実施に当たって、登下校の時刻の変更や当日の観覧制限など、保護者の皆様にはご理解とご協力いただきありがとうございます。また、駐車場係のボランティアをしていただいた地域の方・PTA役員の皆様方、当日、テントの後片づけをしていただいた保護者の皆様に感謝いたします。

体育祭 『HERO #僕らが作る物語』

十三日のプレ体育祭、十四日の大縄選手権、十五日の本番と三日間にわたって、競技を行うことになった体育祭は、無事終了することができました。

体育祭当日までのパフォーマンス練習を中心にした色別活動や係の準備、そして当日の競技などに真剣に打ち込む生徒の姿を見ることができました。縦割りでの集団行動で周りの人と協調して活動すること、ルールやマナーを守って競い合う公正さ、失敗したり落ち込んだりしている人を励まし高め合おうとすること等々、生徒たちは体育祭への取組の中で、たくさんのことを学べたと思います。生徒たちが今回の体育祭で経験し学んだことを糧に、さらに成長していけるよう今後も支援していきたいと思っています。

生徒たちの体育祭の振り返りを紹介いたします。

【生徒たちの体育祭の振り返りより】

○体育祭を終えて、改めて時間を守ることは大切だと思いました。時間までに委員会の集会所に行かなければ、体育祭自体の時間が押してしまうからです。これからの生活でも時間をしっかり守って早めの行動ができるようにしたいです。

○他学年と協力すること、自分の役割を果たすことの大切さを学びました。他学年と協力することで、互いを高め合うことができ、体育委員としての役割を果たすことで体育祭に貢献しました。積極的に取り組むことは大事だと思いました。今後いろいろな行事に協力して取り組みたいです。

○体育祭で大切だと思った協調性をもっと活かせるように頑張りたいです。誰かがしてくれればいいというのではなく、自分がする

という気持ちで、これからも取り組んでいきたいと思う。

○一、二年生の時は、パフォーマンスを教わる側で、難しくなかったけど、教える側になると、動きの伝え方がすごく難しいと感じた。できなくてもあきらめず、コツコツと頑張って挑戦すること。色々な人と協力すること。感謝の気持ちを忘れないこと。この三点をこれからの自分の生活に活かしたい。

○次は合唱コンクールがあるので、またクラスで一つになって最優秀賞を目指して頑張りたいです。また、行事だけでなく、普段から協力することを意識していきたいです。



「松江市新人戦！」

松江市中体連では、今年度の新人戦を左記の予定で実施します。生徒たちは2年生中心の新チームでの大会に向けて練習に一層熱が入っています。

記

- 陸上 九月二十九日（金） 松江市営陸上競技場
- 柔道 十月五日（木） 県立武道館
- 剣道 十月五日（木） 県立武道館
- 卓球 十月四日（水）～五日（木） 市総合体育館
- 野球 十月五日（木）～七日（土） 市営野球場他
- ソフトテニス 十月五日（木）～六日（金） 市営庭球場
- バスケットボール 十月五日（木）～六日（金）
 - 男子：島根体育館
 - 女子：東出雲体育館
- バレーボール 十月五日（木）～六日（金） 鹿島総合体育館
- サッカー 十月五日（木）～七日（土） 補助競技場、松江市営陸上競技場
- 体操 十月十四日（土） 市総合体育館

○津田古志原夢さばう学園 小六中学校授業・部活動見学

小学校六年生による授業と部活動の見学会を行いました。九月二十一日は津田小学校の約百名、九月二十八日は古志原小学校の約百十名が参加しました。

まず、一年生の授業見学や特別教室を中心に校舎見学をしました。そして、三班（体育館・屋外・校舎内）に分かれて部活動見学を行いました。また、見学の合間に四中の校長より中学校での学習の大切さと、小学生の間に頑張っていて欲しいことを話しました。参加した六年生は、半年後の中学生になった自分の姿を思い描きながら、入学に向け気持ちを高めていました。

